

保健室より

9月9日は救急の日です！

子どもの行動は予想ができませんので、部屋を子どもの目線で確認し危ない物がないか見てみましょう。思わぬ怪我や事故につながる可能性があります。「もしも」の時の為に、緊急時の対応を確認しましょう。

誤飲・窒息について ～保育園での対応～



トマトなど食品類の窒息

丸い形状のミニトマト・ブドウ・さくらんぼなどは、全クラス1/4に切って提供しています。

ブロックなど玩具の誤飲

消毒時や遊ぶ前に破損等がないか確認をしています。
遊ぶ際は、職員が近くについています。



ボタン電池などの誤飲

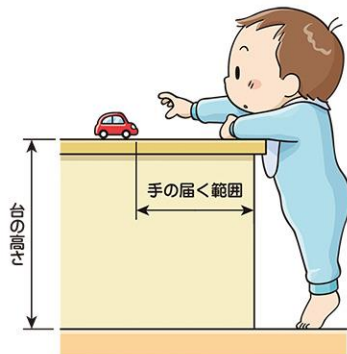
ネジがしっかりとしまっているか確認しています。
遊ぶ際は職員が近くについています。

☆子どもの口の大きさ・手の届く高さの参考☆ ～園の基準～



約4cm

トイレットペーパーの
芯の直径とほぼ同じ
直径
約4cm



子供の手の届く範囲は
「台の高さ+手の届く範囲」

1歳児：約90cm
2歳児：約110cm
3歳児：約120cm

事故を防ぐ為には、子どもの手の届く所に上記のようなものを置かないように気を付けています。
ご家庭での食事の際にも、丸い食材は切る・1口で食べない・よく噛むなど意識して注意しましょう。
また、食事中はもちろんですが、遊んでいる際にも子どもから目を離さないようにし、誤飲したかもしれない時には、必ず病院を受診しましょう。

<判断に迷った時には下記に相談してみましょう>

日本中毒情報センター	029-852-9999 (365日 9時～21時)
小児救急電話相談	#8000
東京消防庁救急相談センター	#7119